



小早川家ゆかりの 城下町コース

2km

築城
450年

中之町トンネル



＊三原城は、平成29年で、築城450年を迎えます。

城主であった小早川隆景は「神明祭」を大切なものとし、近隣から人々が集まる様子を見てその年の豊凶を考量されたと言われています。

三原小

広大附属
三原中

神明大橋

ゴール

隆景
広場

三原
城跡
(天主台跡)

三原駅

スタート



三原城跡(国史跡)

毛利元就の三男である小早川隆景が永禄10年(1567年)に築城し、瀬戸内海の小さな島々を繋いで作り、その姿が海に浮かんで見えたことから別名「浮城」と呼ばれています。

豊臣秀吉や徳川家康もこの地に泊まり、素晴らしい景観に感嘆したと言われています。

